

新城地域自治区予算事業に関する建議書

新城地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、平成31年度実施に向けた地域自治区予算事業について、平成29年度に策定した新城地域自治区の地域計画素案等を基に検討を重ねた結果、4つの柱からなる事業計画を策定いたしました。

1つ目は地域防災への取り組みです。住宅密集地であるため、行政区が連携した防災体制を構築することが必要とされます。2つ目は、高齢化対策とにぎわいの創出です。新城地域自治区は、高齢世帯数が年々増加しているため、日常生活における細やかな支援が必要とされます。また、高齢男性の外出促進を目的として平成29年度から始まったしんしろまちなか映画祭を、地域のにぎわいへつなげる取り組みが必要です。3つ目は、共育の推進です。こどもの数が減少しているからこそ、学校と地域が連携して子育て環境を充実させることが必要とされます。4つ目は地域の安全・安心です。こどもたちの通学路の安全や、防犯のために必要な施設整備が必要です。そこで、これら4点の課題解決を中心に、地域の将来を見据えた事業計画を決定いたしました。

つきましては、平成31年度新城市地域自治区予算で行う新城地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。

● 平成31年度 新城地域自治区予算 予算総額 7,315千円

● 事業計画

1 地域の防災のための事業

(1) 自主防災組織防災活動援助事業 627千円

自主防災会への防災資機材等を整備し、防災活動の充実を図る。

(2) 防災専門部会運営事業 223千円

各行政区の自主防災会長及び防災専門員からなる「防災を考える会」の運営により地域の自主防災活動の連携及び充実を図る。また、防災リーダー（防災士）となる人材を育成し、防災活動の充実を図る。

2 にぎわい・高齢者のための事業

(1) 高齢化社会対策事業 1,426千円

地域内の住民を中心として、元気で住み続けられる新城地域自治区を目指し、活力あるまちづくりが実践できる事業を実施する。平成31年度も、高齢男性の外出促進と高齢者の日常生活支援をテーマに事業実施する。高齢男性の外出促進事業として開催するしんしろまちなか映画祭をにぎわいにつなげる。

3 地域の子どもたちのための事業

(1) 保育所管理事業 315千円

城北こども園の中庭に水道栓を設置し、夏期に未満児が利用するプールを安全に園児が利用できるようにすることで、保育・幼児教育の質の向上を図る。

(2) 小学校教材等整備事業 233千円

児童と地域が共に利用する備品、老朽化等による故障で不足しているストーブを整備し、学校と地域の連携を図る。

(3) 中学校教材等整備事業 971千円

学校と地域が関連する行事に利用する吹奏楽部の楽器の整備や修理、新中防災フェスタで使用するテントの整備を行い、学校と地域の連携を図る。

地域の活動に

4. 地域の安全・安心のための事業

(1) 地域安全灯設置費補助事業 198千円

地域安全灯の設置に係る行政区負担分の軽減により、地域安全灯の設置を推進し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図る。

(2) 交通安全対策事業 48千円

各地区の交通立ち番の装備を充実させ、交通安全意識の強化を図る。

(3) 交通安全施設整備事業 2,314千円

城北こども園付近の歩道のない通学路・通園路にカラー舗装を施工し、交通安全対策を図る。

(4) AED普及推進事業、AED設置事業 928千円

24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全と安心の向上を図る。

5. その他の予算

(1) 地域計画推進事業 32千円

平成30年度に策定予定の地域計画を推進し、その結果の検証及び見直しを行うため地域協議会委員と地域活動団体が意見交換できる場を設ける。

平成30年11月1日

新城市長 穂積亮次様

新城地域協議会 副会長

上田寿彦